

とようら公民館だより

8

月号（令和8年8月20日発行）

《編集・発行：とようら公民館》



とようら公民館公式 HP

とようら公民館メール

QR または kou-toyouura@city.nasushiobara.tochigi.jp

班回覧

〒325-0022

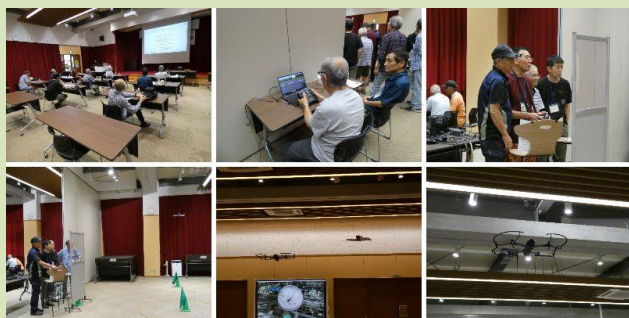
那須塩原市東豊浦 23-110

TEL 0287-60-3122

FAX 0287-62-5169

おやじ教室 ②

7月16日（木）、大田原市の川田建設株式会社那須ドローンスクールに訪問し、ドローン体験会を行いました。パソコンを使ったシミュレーター体験と実際にドローンを飛ばす実機体験に挑戦しました。参加した皆様からは「実機体験がおもしろかった」「時代の最先端にふれた」といった声が寄せられました。真剣な表情で初めての操作に集中して取り組まれる姿がとても印象的でした。



とようら学級 ①

7月30日（木）、令和8年度のとようら学級がスタートしました。第1回は、山口理貴先生をお招きしての「津軽三味線教室」です。ほとんどの受講生が三味線に触るのも初めてでしたが、実際に楽器を手に取って音を出すと、その難しさと楽しさに夢中に！終盤には先生の迫力ある生演奏も披露され、「楽しいひとときだった」と大好評で、笑顔あふれる素晴らしい初日となりました。



公民館の講座。

好きを、編む。
那須塩原市

子ども公民館 ②

7月24日（金）、「親子移動教室」を開催し、「世界遺産ではない日光」を巡りました。午前中は足尾銅山を見学し、トロッコ電車で薄暗い坑道に入って、日本の近代化を支えた歴史を五感で学びました。午後は下今市駅から SL 大樹に乗車！車窓からの自然に触れ、大人も子どもも大興奮でした。親子で生きた歴史に触れる、充実した夏の思い出となりました。



チャレンジキッズ ①

8月8日（土）、「第1回チャレンジキッズ」が開催されました。今回は、齊藤悟先生を講師にお招きしての「アート体験1 素材を活かし自由につくろう！」です。参加者の皆さんは、石や貝殻、流木の形や特徴を活かして自由に色を塗り、ビーズやシールを貼ったりし夢中で作品づくりに取り組んでいました。完成した作品を見てにっこり。親子で協力しながら夏休みの楽しい思い出となりました。



9月1日は防災の日、8月30日～9月5日は防災週間

我が家の備えをチェックしよう！



記憶に新しい7月28日の熊本地震では、猛暑のなか多数の避難所が開設され、多くの方が不便な生活を余儀なくされています。断水により給水車に長い列がでる様子や、慣れない車中泊での避難生活を選ぶ方の姿が報じられました。災害はいつ、どこで起こるか分かりません。日頃からの準備と心構えが重要です。

- テレビやラジオ、みるメール、市の公式HPなどから防災情報を収集しましょう。
- 事前に危険な場所を確認しておき、避難所とそこまでの安全なコースを確認しておきましょう。何かあった時の連絡手段を家族で話し合うことも大切です。
- 家庭の備えを再点検しましょう。避難所での生活に備え必要なものの準備や、避難しない場合でもライフラインに被害が生じた場合のために非常食や飲料水を用意しておきましょう。

WAKU WAKU 《食す編》

WAKU WAKU 第3弾《食す編》参加者募集です！

【内容】詳しくは別回覧のチラシをご覧ください。

①・③《身体と心調う おうち薬膳》講師：野村 真理子氏

▶①12月5日(土) 10:00～13:00

▶③1月23日(土) 10:00～13:00

参加費：各1,500円 定員：各16名

②《冬を乗り切る 本格キムチ》講師：河 明淑氏

▶12月19日(土) 9:30～11:30

参加費：1500円 定員：16名

④《心ときめく バレンタインスイーツ》講師：手塚 勝男氏

▶2月13日(土) 9:30～11:30

参加費：800円 定員：16名

【対象】市民（日新中学校区内在住の方優先）

【申込期間】9月1日(火)～18日(金)  申込フォーム

【申込方法】申込フォームから又は電話、窓口（9時～17時※月曜以外）へ

WorkWork 体験 in 日新



今年も日新中学校地域学校協働本部事業「WorkWork 体験 in 日新」を開催します。「日新中学校区の児童生徒が地域の方々と交流する」「地域の資源・魅力を再発見する」「児童生徒が一緒に体験活動を行う」というコンセプトのもと、地域に暮らす方々や地域で働いたり活動されたりしている皆さんとともに、全30の体験プログラムに取り組む予定です。

開催日 令和8年9月5日(土)